

し、運営についても保護者の負担が減るよう支援したい。

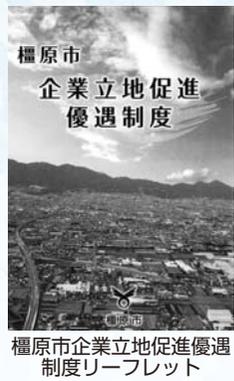
問 「若い世代の結婚・出産・子育ての希望を叶える」ことについて、仕事と調和についての本市の具体的な施策は。

答 就職のチャンスを広げるパソコン講座を開催している。27年度には、資格取得も念頭に置いて講座や、現場で職業体験する事業を予定し、女性や若者の就労支援を行いたい。ワーク・ライフ・バランスに伴う啓発としては、仕事と家庭の両立を充実させる働き方などのコツを学ぶ講座等を開催し、ナビプラザの男女共同参画広場を拠点に講座や啓発活動の充実を図りたい。

問 総合戦略の4つ目に「時代に合った地域をつくり、安心なくらしを守るとともに地域と地域を連携する」とある。本市は奈良県中南和の中心都市であることを念頭に置いたまちづくりを推進してきたと思うが、地域創生にも深く関わっている周辺市町村との連携についての考えは。

答 国の政策パッケージを勘案した上で、地域の実情に応じた県の中南和の拠点都市として、地域特性や飛鳥地域連

携などを生かした総合戦略の策定に努めたい。



市民の安全を守る まちづくり

問 落雷は、危険性に関する

明確な判断基準の設定や広域天気予報での情報発信が難しいとされてきた。異常気象が日常化する現在、落雷事故の危険度も高まっている。1月19日の新聞に「雷センサー3カ月無料」と載っていた。雷センサー1台で半径10キロ四方に渡り警報でき、センサーが危険を察知して、登録した方にメール発信ができる。導入している自治体もある。検討する考えは。

答 本市では、安心安全メールを運用し、各種警報や奈良気象台の発表する重要と思われる情報を流している。これらの拡充等も含め検討したい。

平成26年度榎原市議会 情報公開利用状況

市議会の情報公開制度は、市民の皆さんの求めに応じて議会情報を公開する制度です。平成26年度の公開請求は19件あり、この請求に対し、17件を「全部公開」、2件を「部分公開」と決定し、関係文書を公開しました。

《請求内容》

- 平成24年度議員の出張、一泊以上 政務調査費以外スケジュール、復命書、旅行会社のスケジュール表、費用がわかる書類（出張にかかる費用すべて）
- 平成20～24年度政務調査費で視察・研修で泊を伴うもの。行政視察名簿、日程表、旅費の明細書、宿泊先がわかる書類
- 平成22年度政務調査費の返還に係る全ての書類
- 平成25年8月以降の文教常任委員会の会議録
- 平成25年8月以降の文教常任委員会協議会の会議録
- 平成24年度欧州都市行政調査報告書
- 平成25年度政務活動費に関わる書類一切、平成25年度政務活動費の使途基準
- 平成26年3月議会以降に行われた会議録（市庁舎建設事業等に関する特別委員会・議会改革特別委員会）
- 平成26年5月27日に提出した監査請求（監査結果の番号 榎監第79号）に係わる調査で議会事務局から監査委員に提出した資料
- 榎原市議会先例・事例集申し合わせ事項 平成24年6月20日開催された榎原市議会全体協議会の議事録
- 平成25年2月以前の直近のもので「榎原市議会先例・事例集申し合わせ事項」
- 「榎原市議会先例・事例集申し合わせ事項」と「議会情報公開請求書」の保存年限がわかる書類
- 平成23年度政務調査費に関する監査請求で議会から監査委員に提出された書類一式
- 政務調査費、政務活動費の使用にかかる領収書、報告書全て（平成23・24・25年度分）
- 應招簿 平成25年1月～平成26年9月末まで
- 平成25年度決算の議会費の歳入歳出の内訳を示す文書
- 議会改革特別委員会の会議録 4月14日以降の分
- 議会事務局が平成23年度～25年度に「六法全書」に代わる書籍を購入したことがわかる書類（請求書又は起案、領収書等）、購入した理由
- 奈良県市議会議長会に係わる一切の書類 平成23年度～26年度